



発行 / 西東京市
編集 / 企画部広報広聴課
〒188-8666
東京都西東京市南町5・6・13

市役所代表電話 / **0424-64-1311**

ホームページアドレス <http://www.city.nishitokyo.tokyo.jp>
(携帯電話) <http://mobile.city.nishitokyo.tokyo.jp>
(Lモード) Lメニューリストから検索できます。

電話で聞く、
ホームページ情報
「西東京市テレホンウェブ」
0424-66-5811

今号の主な内容

2面 市議会議員選挙 当選者を紹介します



12月22日投票の西東京市議会議員選挙で当選された36人の皆さんをご紹介します。

3面 市の指定金融機関 が交替します



2月1日から市の指定金融機関が、現在の(株)三井住友銀行から(株)東京三菱銀行に交替します。

5面 市民まつりにご意見 をお寄せください



市民まつりをより盛り上げるために、市民の皆さんからまつりの愛称名やアイデアを募集します。

8面 西東京市消防団 出初式を行います



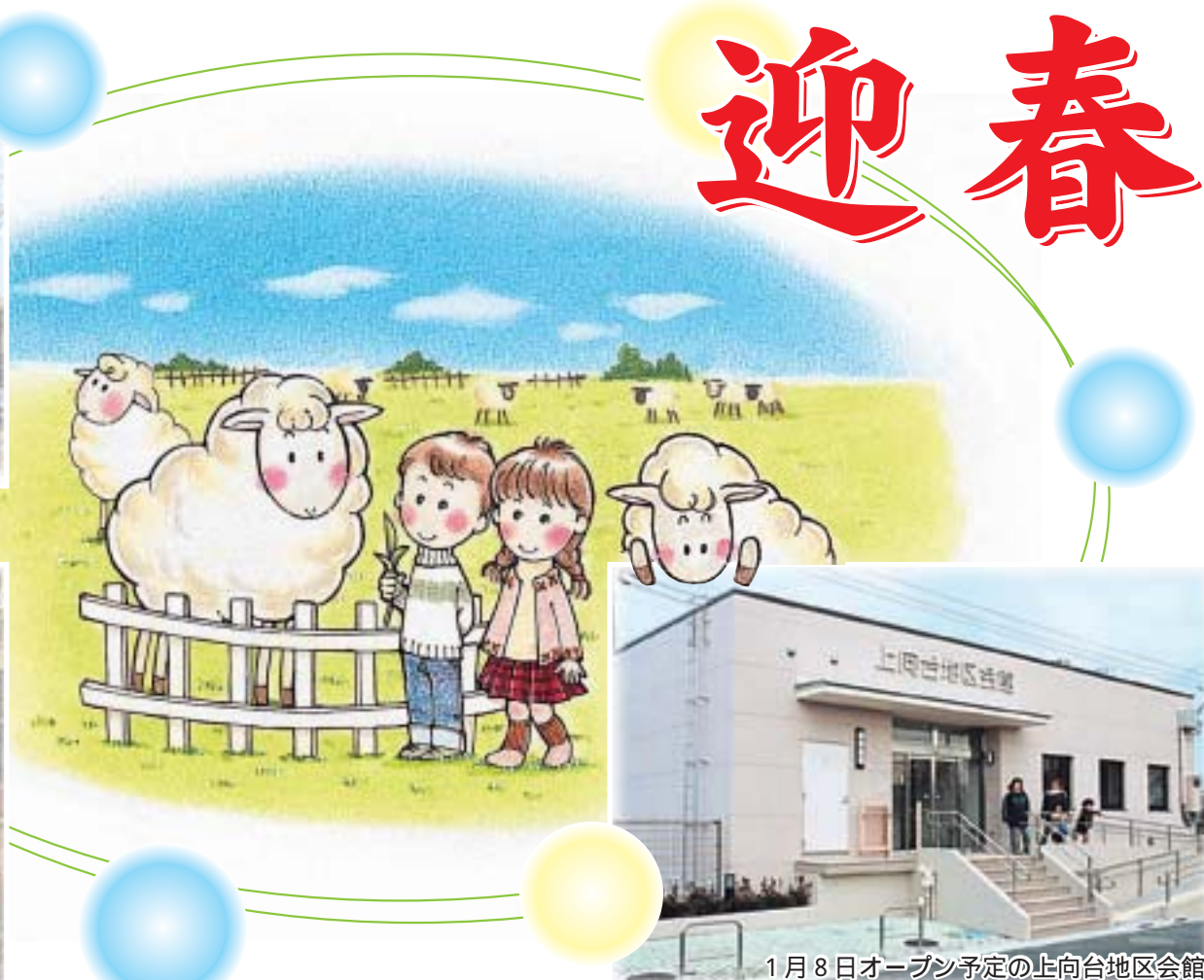
市民の生命と財産を守るために消防・防災活動を行う「消防団」の訓練の成果をぜひご覧ください。



1月15日オープン予定の東伏見コミュニティセンター



地域の餅つき大会で(柳沢小学校)



迎春



1月8日オープン予定の上向台地区会館

あけまして

おめでとうございます



西東京市長
保谷 高範

市民の皆様には、本年も希望に満ちた新年をお迎えのことと、お慶び申し上げます。
都市型合併の先駆けとして誕生した西東京市は、現在もなお、全国から多くの自治体の視察をお受けしております。西東京市の合併がいかに注目されているかを端的に表しているものと思えます。私は、今回の合併が今後の自治体合併の良き先例になるよう努めたいと思えます。もとより、合併効果の最大の享受者は、市民の皆様でなくてはなりません。私は、このことを基本に据えて、新市建設にまい進いたす所存ですので、市民の皆様のご理解、ご支援をお願い申し上げます。

さて、平成13年1月の合併から、本年は3年目に入ります。これを例えれば、「西東京市号」が滑走路からいよいよ飛行に移る浮揚の時期と考えております。これまでの助走期間は、合併協議でなされたいくつかの重要な基幹的業務に道筋をつけ、西東京市の将来像の確立に向けた準備段階であったと考えております。その意味で、「はなバス」の運行、(仮称)合併記念公園用地買収、けやき小学校建設、そして市民参加条例、環境基本条例の制定などは、「西東京市号」が未来に向け飛翔するための基本的で欠かすことのできない第一歩であると考えております。ことに「はなバス」につきましては、昨年の12月に、予定よりも早く利用者が50万人を突破いたしました。市民の皆様の生活の足として定着したことは、大変喜ばしいことと思えます。本年は、新しいルートの検討も行い、さらに広範な市民利用に向けて努力してまいります。

本年は、これら基本的課題を踏まえ、いよいよ西東京市基本構想・基本計画の策定年度となります。基本計画は、言うまでもなく、名実ともに西東京市の上位計画となるもので、これからの西東京市のまちづくりを具体化するための根幹となるものであります。私は、今後のまちづくりを進めるうえで、個性の尊重、生活者の目線を大切にすることが重要なポイントになると考えております。効率的な行政運営を目指すとともに、これらの視点をしっかりと位置づけた計画にしたいと考えています。また、市民参加の総合計画策定審議会を始め、市民ワークショップなど市民の皆様の見解も十分に取り入れた市民と行政との協働を基本理念として計画策定を行ってまいります。

次に、市民の皆様にとつてのまちのあり方を考えますと、町中がやさしさであふれ、そこに住む皆様がまちを楽しめるものであればと願います。ともすれば、人間関係の希薄さばかりが目立つこのごろの社会風潮ではありますが、ひと・もの・仕組みがそれぞれにバランス良く発展していく関係が保つことができれば、活気に満ちたみんなで支えあつたまちの理念も実現できるものと思えます。以上のような観点で、本年は、基本構想、基本計画の策定に取り組みます。

そして、最近の社会状況の顕著な点として、社会生活上の安心・安全ということが議論されております。本市も例外でなく、犯罪から市民を守る行政の責任が求められております。本年は、この問題についても現状を把握し、行政として対処し得る方法で、安心・安全な西東京市を目指したいと考えています。

最後になりますが、本年も市民の皆様にとつて幸多い年でありませうとお祈り申し上げます。